

年 月 日

鹿児島県知事

殿

主たる事務所所在地

名 称

代表者職氏名

医療法人定款変更認可申請書

医療法第54条の9第3項の規定により申請します。

変更内容の概要	
変 更 理 由	別紙のとおり（別紙として詳細に記入）

定款(寄附行為)変更添付書類一覧

1 新規に病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する場合(移転開設も含む)

(1) 定款(寄附行為)変更の内容

定款(寄附行為)変更理由書, 新旧条文対照表, 新定款(寄附行為)(案)

(2) 議事録(法人の原本証明必要)

社員総会(財団は理事会及び評議員会。(以下「社員総会等」という。))の議事録の写し
理事会の議事録の写し(理事が競業及び利益相反取引を行う場合)

(3) 新たに開設しようとする病院等の概要

病院周辺の概略図, 敷地図, 建物平面図, 医療従事者名簿, 免許証の写し,
不動産の登記簿謄本, 建築見積書(不動産所有者が医療法人の場合),
賃貸借契約書の写し(医療法人が不動産を賃借する場合)

(4) 開設しようとする病院等の管理者

管理者及び役員就任承諾書, 履歴書, 医師免許証の写し

(5) 定款(寄附行為)変更後2年間の事業計画及び収支予算書

事業計画書, 収支予算書

2 新たに医療法第42条の附帯業務を開始する場合(附帯業務事業所が移転する場合も同じ)

(1) 定款(寄附行為)変更の内容

定款(寄附行為)変更理由書, 新旧条文対照表, 新定款(寄附行為)(案)

(2) 議事録(法人の原本証明必要)

社員総会等の議事録の写し
理事会の議事録の写し(理事が競業及び利益相反取引を行う場合)

(3) 事業概要

職員名簿, 免許証の写し, 施設周辺の概要図, 建物平面図, 附帯業務に係る不動産の
所有権が分かる書類(登記簿謄本, 不動産賃貸借契約書の写し等), 運営方法を記載し
た書類(運営規程の写し等)

(4) 定款(寄附行為)変更後2年間の事業計画及び収支予算書

事業計画書, 収支予算書

3 上記1, 2以外の場合(法人名, 病院名の変更, 理事数の変更等)

(1) 定款変更(寄附行為)の内容

定款(寄附行為)変更理由書, 新旧条文対照表, 新定款(寄附行為)(案)

(2) 議事録(法人の原本証明必要)

社員総会等の議事録の写し
理事会の議事録の写し(理事が競業及び利益相反取引を行う場合)

◎法人事務所の所在地が鹿児島市の場合, 県保健医療福祉課へ1部提出。

◎法人事務所の所在地が鹿児島市以外の市町村の場合, 所管県保健所へ2部提出。

(別紙)

新旧条文対照表

新 条 文	旧 条 文

(注) 変更に関する条文は全部書くこと。ただし、その条文のうち変更のない項はその旨を記載のうえ省略してよい。

(定款変更社員総会議事録記載例)

臨時社員総会議事録

- 1 日 時
- 2 場 所
- 3 出席者

(本団社員総数〇〇名のうち、〇〇名出席〇〇名委任状提出)

本団定款第〇〇条により理事長〇〇〇〇が議長となり、定款第〇〇条に規定する定款変更に必要な定足数に達したことを確認したのち、〇〇時〇〇分開会を宣言し議事に入った。

第1号議案

新病院（新介護老人保健施設）建設の件

理事〇〇〇〇は発言し、大要を次のように述べた。

「本団の事業も順調に発展し、現病院の病床利用率も平均〇〇％に達している。そこで昨年〇〇月に新病院の開設を目的として、本団が買収しておいた土地〇〇㎡に鉄筋コンクリート〇〇階建〇〇床の病院を建築したい。その資金計画は次のとおりである。

銀行の融資	万円
本団の内部留保金	万円
合 計	万円
<hr/>	
建築費	万円
機械設備・備品類	万円
運転資金	万円
その他	万円
合 計	万円

新病院の建築予定地は、最近、団地の建設など周辺の開発がめざましく、
病院経営は相当有利なものが見込まれる。」

以上のように述べるとともにさらに詳細な説明を行う質問に答えた。

議長は本案の承認を求めたところ一同異議なく承認した。

第2号議案

定款の一部変更承認の件

理事〇〇〇〇は発言し、前号議案の承認に伴い、新設病院の名称、所在地を定款第〇〇条に加える件及び病院の増設により、理事機構を強化するため、理事の定員を「5～7名」から「6～8名」に改める件、また新病院の管理者を理事とするため、第〇〇条を変更することとして、その案を一同に示したところ、異議なく承認された。

第3号議案

社員入社承認及び理事1名選任の件

理事〇〇〇〇は、理事の定員増員が承認されたので、新理事を選任する必要があり、〇〇〇〇氏を推薦したいと述べた。同氏は本社の社員でないため、定款第〇〇条に規定することにより、入社することについて社員の同意を要するので議長は一同に諮ったところ異議なく承認され、ついで理事とすることも全員の承認を得た。

第4号議案

銀行融資に伴う、借入金の最高限度額及び抵当権設定の承認の件

常務理事〇〇〇〇は発言し、新病院建築資金を〇〇銀行〇〇支店から融資を受けることについて、借入金の最高限度額を次のように提案した。

土地	現病院の敷地	m ²
建物	現病院の建物	木造2階建 延 m ²

議長はこれを一同に諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第5号議案

本社の事業計画及び予算の変更設定の件

常務理事〇〇〇〇は発言し、新病院建設計画に伴い、〇〇年〇〇月に承認を得た本年度の事業計画及び予算を変更し、〇〇年度の事業計画及び予算を別紙のように設定したいと述べ、計画案、予算案を一同に配布した。

議長は一同にこれを諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

以上をもって本日の議事を終了したので議長は閉会を宣した。

(〇〇時〇〇分)

本日の決議を確認するため出席者全員が書面押印する。

社員（理事長）
社員（常務理事）
社員（理事）
社員（理事）
社員（理事）
社員（理事）
社員（監事）

(以下提出書類に記載)

この議事録写は本社の社員総会の議事録原本と相違ありません。

年 月 日

医療法人 〇〇〇会
理事長

印

法人の開設する診療施設の概要

- 1 診療施設の名称 ○○○○○病院
- 2 診療施設の所在地 ○○県○○○市○○町○○番地
- 3 診療科目 ○○科 ○○科 ○○科
- 4 従業員の定員
- | | | | | | |
|-----|----|-----|----|-----|----|
| 医師 | ○名 | ○○○ | ○名 | ○○○ | ○名 |
| 薬剤師 | ○名 | ○○○ | ○名 | ○○○ | ○名 |
| ○○○ | ○名 | ○○○ | ○名 | 計 | ○名 |
- 5 管理者
- 医師 ○○○○
- 医籍登録 第○○○○○○○号 ○○○○年○○月○○日

- 6 敷地
- m² (出資または賃借のみの場合はその旨のみ)

内

[現物出資	○○○m ²	(別添図面のとおり)
	借地	○○○m ²	

- 7 建物の構造、用途、面積 (別添平面図のとおり)
- | | | | | | |
|----|----------|-----|--------------|---|------------------|
| 1) | 鉄筋コンクリート | 3階建 | 本館(事務, 外来診療) | 延 | ○○m ² |
| 2) | 木造モルタル | 2階建 | 一般病棟 | 延 | ○○m ² |
| 3) | ○○○○○○○○ | ○○○ | ○○○ | 延 | ○○m ² |
| | | 計 | ○○棟 | 延 | ○○m ² |

- 8 各室の面積 (主要なもののみ)
- | | | | | | |
|----|-----|------------------|----|-----|------------------|
| 1) | 診察室 | ○○m ² | 6) | 手術室 | ○○m ² |
|----|-----|------------------|----|-----|------------------|
- 内
- | | | | | | |
|---|----|------------------|-------|--------------------|------------------|
| [| 内科 | ○○m ² | (内準備室 | ○○m ²) | |
| | 外科 | ○○m ² | 7) | 厨房 | ○○m ² |
| | ○科 | ○○m ² | 8) | エックス線室 | ○○m ² |
- 2) 処置室 ○○m² (内操作室 ○○m²)

- 内
- | | | | | | |
|---|----|------------------|-----|-------|------------------|
| [| 外科 | ○○m ² | 9) | 臨床検査室 | ○○m ² |
| | ○科 | ○○m ² | 10) | 洗濯施設 | ○○m ² |

3) 歯科技工室 ○○m²

11) 事務室 ○○m²

4) 調剤室 ○○m²

12) ○○室 ○○m²

5) 分娩室 ○○m²

9 病室 計○○室 ○○床

内 [第1病棟(普通) ○○室 ○○床
第2病棟(結核) ○○室 ○○床

10 従業員宿舎等

1) 医師宿直室 ○室 ○名

2) 看護師宿舎 ○室 ○名収容

11 ○○○○

○○○○

医療従事者名簿

氏名	職種	登録年月日	登録番号	採用年月日	備考 (常勤・非常勤)
合計名					

(注) 薬剤師・栄養士・保健師・助産師・看護師・准看護師・理学療法士・作業療法士・視能訓練士・歯科衛生士・歯科技工士・診療放射線技師・診療エックス線技師・臨床検査技師・衛生検査技師・あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師等免許を有する者及び介護職員・事務員を全て記入し、看護師・准看護師及び介護職員のうち特例許可を受けようとする老人病棟に配置されるものについては備考欄にその病棟の名称を記入すること。

年 月 日

医療法人〇〇〇会
理事長〇〇〇〇 殿

氏 名 印

管 理 者 就 任 承 諾 書

年 月 日開催の医療法人〇〇〇会の臨時社員総会において、医療法人〇〇〇会が開設しようとする〇〇病院（診療所，介護老人保健施設，介護医療院）の管理者に選任され，その就任を承諾します。

（注）医師免許証の写しを添付すること。

年 月 日

医療法人〇〇〇会
理事長〇〇〇〇 殿

氏 名 印

役 員 就 任 承 諾 書

年 月 日開催の医療法人〇〇〇会の臨時社員総会において、
医療法人〇〇〇会が開設しようとする〇〇病院（診療所，介護老人保健施設，介
護医療院）の管理者として理事に選任されましたが，その就任を承諾します。

（注）履歴書を添付のこと。

履 歴 書

本 籍	
現 住 所	
氏 名	
生年月日	
学 歴	
職 歴	
賞 罰	
上記のとおり相違ありません。	
年 月 日	
氏 名	
印	

(注) 医療法第46条の5第5項において準用する医療法第46条の4第2項の規定に抵触していない場合はその旨賞罰欄に記入すること。

定款変更後２年間の事業計画

初年度（ 年 月 日～ 年 月 日）

次年度（ 年 月 日～ 年 月 日）

（注） 当該年度に行おうとする事業計画，建物増改築計画，物品購入計画，病床計画，資金及び債務の弁済計画，職員採用計画，収支見込み等該当するものを箇条書きする。

この事業計画は，予算の内容に関連するので，予算書と一致させること。

年度収支予算書 (年 月～ 年 月)

(収 入)

科 目	金 額	内 容 説 明
医業収入		
入院収入		
自費収入	平均	円×年間 人
社会保険等収入	平均	円×年間 人
室料差額収入	平均	円×年間 人
外来収入		
自費収入	平均	円×年間 人
社会保険等収入	平均	円×年間 人
その他		
医業外収入		預託金の利息
受取利息		従業員，付添人などの給食収入等
その他		
借 入 金		銀行などからの借入金
抛 出 金		
計		

(支 出)

科 目	金 額	内 容 説 明
医業費用		
給与費		
職員給与		
退職金		
法定福利費		
材料費		
医薬品費		
給食用材料費		
診療材料費		
医療消耗備品費		
経費		
福利厚生費		福利施設負担額など法定外福利費
旅費交通費		業務のための出張旅費
職員被服費		従業員に支給又は貸与する白衣等
通信費		電話料，郵便料金等
消耗品費		事務用品費等

科 目	金 額	内 容 説 明
会議費 光熱水費 修繕費 賃借料 保険料 交際費 租税公課 その他		諸会議費等 電気料，ガス料，水道料，重油代等 有形固定資産の修繕料 土地，建物等の賃借料 火災保険料等 接待費及び慶弔などの費用 固定資産税等税法上損金算入されるもの等
委託費 研究研修費 本部費用 役員報酬		委託した業務の対価としての費用 学会，講習会等の費用 病院の負担に属する本部費用 病院の負担に属する役員報酬
医業外費用 支払利息 その他		
施設整備費 施設整備費 医療機器購入費		
借入元金返済		
法人税等		
翌年度繰越金		
計		

(注) 1 事業計画と一致させること。

2 自賠法及び労災法による診療収入は，自費収入にいれること。

3 収入については，初年度は拠出金があるが，次年度にはこれがなく，代わりに前年度繰越金が入る。

4 資金の範囲は，原則として現金，預金及び短期金銭債権債務とする。

5 借入金は，借入金の種別ごとに，元金返済，支払利息を明らかにすること。

6 収入・支出とも必要に応じ加除して差し支えない。

7 初年度・次年度の2年度分必要である。